

スマイル臨時休校アンケート集計 自由記載まとめ

①お子様は日中どのように過ごしていましたか？

その他

1年男子	・料理 ・お菓子づくり ・こどもルーム
1年女子	・お菓子作り ・ピアノ ・餃子作り ・YouTube ・こどもルーム
2年男子	・こどもルーム ・書道 ・映画鑑賞 ・散歩
2年女子	・虫の飼育、虫取り
3年男子	・パソコン ・トマト、キュウリの水やり
3年女子	・ラジオ体操 ・お菓子作り ・ピアノ ・工作 ・こどもルーム ・タブレットで動画
4年男子	・YouTube ・カードゲーム (UNO)
4年女子	・虫の飼育、虫取り ・犬の世話 ・YouTube ・工作
5年男子	・マンガ (キングダム) ・YouTube
5年女子	・犬の散歩 ・手伝い ・お菓子作り ・カードゲーム
6年男子	・YouTube ・マンガ ・カードゲームを外でやる ・トランプ ・ジグソーパズル ・散歩
6年女子	・スマホ (動画など) ・YouTube ・犬の世話 ・工作 ・絵を描く ・テレビ電話 ・おじいちゃんの家に行く
校長先生	はじめてのリモートワーク

②親子でどんなことに取り組みましたか？

その他

1年男子	・工作
1年女子	・ぬりえ ・折り紙等で制作 ・ネット授業
2年男子	・映画作品をみる ・書道
2年女子	・虫の飼育 ・トカゲの飼育 ・野菜を育てる ・三角巾作り
3年男子	・工作 ・手伝い (下の子の世話、食器洗い、食事の配膳)
3年女子	・ラジオ体操 ・工作 ・オセロ ・パズル ・UVレジン ・プラバン ・散歩 ・室内遊び ・なわとび
4年男子	・ゲーム
4年女子	・トカゲの飼育 ・犬の世話 ・工作 ・散歩 ・習字
5年男子	・野菜作り ・ゲーム ・手伝い ・マンガ (キングダム)
5年女子	・室内遊び ・お菓子作り ・ウォーキング ・カードゲーム
6年男子	・家の手伝い ・外遊び ・DVD 鑑賞
6年女子	・犬のお世話

③お子様がストレスに感じていたことはどのようなことですか？

その他

1年男子	・兄弟げんか ・生活リズムが狂った
1年女子	
2年男子	・家族で出掛けられないこと
2年女子	・給食が心配
3年男子	・特になく、逆に家を楽しんでいた
3年女子	・友達と遊びたいけど、会うとコロナに感染するのではという不安感
4年男子	・特になし（2票）
4年女子	・コロナに感染したらどうしようという不安感 ・毎日、午前中は親に強制的に「勉強しなさい」を言われていたこと ・あまりストレスは感じていないようだった
5年男子	・コロナに対して敏感になっていた
5年女子	
6年男子	・割と楽しんでいた
6年女子	

④困ったこと・大変だったことはどのようなことですか？

その他

1年男子	
1年女子	
2年男子	・子どものモチベーションを上げること ・兄弟間の関係（ケンカなど） ・勉強の相手
2年女子	・夏休みのような復習の宿題ではなく、新しいことの学びなので大人が付き合わないといけない宿題があったこと
3年男子	
3年女子	・生活にメリハリがもてない ・姉妹ゲンカが多かった
4年男子	・（困ったこと・大変だったことは） 特になかった
4年女子	・そばにいて見守らないと勉強が続かないこと。宿題の進み具合も親が毎日チェックしないとやらないものがある ・（困ったこと・大変だったことは） 特になかった ・仕事時（留守）の昼食 ・生活管理（宿題） ・外で遊ばせて良いのか、友人と遊ばせて良いのかの判断 ・夏休みのような復習の宿題ではなく、新しいことの学びなので大人が付き合わないといけない宿題があったこと
5年男子	・特になく、毎日予定をたてて楽しめた ・大変だとは思わなかった
5年女子	・兄妹ケンカ ・飽きないように遊びアイテムを買ったりしたこと
6年男子	・（困ったこと・大変だったことは） 特になかった

6年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物 ・子どもは頭は疲れていても体が疲れていなかったため、夜寝つきが悪かった
6年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムを保つこと

⑤困ったこと・大変だったことを解決できた方法があれば教えてください。

1年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・子供と一緒に家で過ごす日の時間割を作った ・スマイルゼミで毎日勉強させた ・勉強の仕方が分からなかった ・（仕事の時）食事の用意は、お弁当を作って食べてもらった
1年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・その日やることを紙に書いて、できたら消していく ・勉強にいまいち気が乗らなかったが、タブレット学習を取り入れると進んでやるようになった ・勉強は短時間で少しずつ。食事は一緒に作ったり、庭でピクニックなど、いろいろ変えてみた ・なかなか解決できず大変だった ・なかった ・我慢 ・簡単な食事を一緒に作る
2年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・休校中、ずっとバタバタだった。パパの休みの日はパパにみてもらうくらい。 ・自分でタイムテーブルを作らせて、なるべくそれを実践し、規則正しい生活を心掛けた ・漢字の宿題は親もノートを作り、取り組んだ ・学校と同じ時間にチャイムがなるようにすると、自然と机に向かう姿も見られた ・午前中は勉強時間と決め、自分もその時間は勉強する事にした。全員で勉強したため集中して取り組めた。
2年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生なので、自分で新しい勉強を進めることが大変そうだった。 特に漢字ドリルもなく、新しい漢字練習を進めることは字のバランスをうまく書くのに苦労していたので漢和辞典を購入。iPadなどでの調べもの学習も読めず苦労していたので、YouTubeの動画で調べものをさせた。 ・子供の食事。バランスよく食べさせるって本当に給食はすばらしい。 ・どこまで進めて良いか、休校が明けたときに戸惑わないか、皆の進み具合もわからず心配になった ・親子共に早い段階で気持ちを切り替えていたので特に困ったことや大変なことはなかった。 むしろこんなに長い期間、子供と一緒に過ごせる時間は今後少ないと考えて前向きに過ごしていた。 ・時々手を抜いたり、お店で買ったものを食べたりした ・たくさんの宿題の進め方、モチベーションが上がらずやる気がなかった ・4年生の姉の勉強を見る時間が多く、2年生の宿題は量も少なかったので一人でつまらなそうにさせて困った ・1日にこなす勉強の量を決めて勉強が終わったら遊ぶ（ゲームなど）ようにした。 ゲームは1回連続してする時間を決めて時間がきたら終了。もしまたやりたい時には、ゲームをした時間と同じだけ休んでから再びできるように決めた
3年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・一日中家で過ごすことが多くなったのでトマト・キュウリの苗を自分で植えて、水やりをするため外に出る機会を作った ・家事に育児に勉強指導にと常に時間に追われる生活にストレスを感じていたが、家事を少し手を抜くことで解決できたように思う （例：1日3食必ず作らなくとも、時には外食に頼る。買い物は配達サービスを利用する。） →空いた時間は子供たちと遊べる時間に回すことができたので良かった

3年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・1日3食のレパトリーが尽きて何を作ろうか困ったとき、子供に作らせ、同じ料理でも「子供が作ったんだよ」で、何とかごまかした ・ニュースを家族みんなで見て、外へ出られない理由をわかってもらった ・自分で時間割を作成させた
3年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・一日の中で楽しみをもち、その為に勉強&行動ができるように声をかけた ・料理の作り方を教えて、自分で料理する日を設けた ・頑張りすぎないようにした ・24時間勉強・遊び・就寝、全て一緒に大変だったが、子供と過ごせる貴重な時間と思ったらストレスや疲労よりも幸せと感ずることの方が多かった ・授業の遅れはチャレンジ（進研ゼミ）で補っていた。子どもも自ら楽しんでやっていた。 ・在宅で仕事をしながら一緒に家で過ごしていたので、子どもの勉強を見たりしながらの仕事は大変だった。解決できた方法としては、その状況でやるしかないの、特別に方法はない。必死に頑張るのみ。でも、早朝・夕方に子どもと散歩をし、気分転換になり良かった。 ・（勉強の進め方）スマイルゼミを毎日させた ・仕事のため、子どもだけでお留守番をさせて少し不安だった。食事はお弁当を作った。 ・本人たちが各々考えて時間を使っていた。その日その日で自主的に勉強するよう促した。 ・親子共々ストレスがたまりそうなので宿題についてあまり言わないようにしていたら、急遽 登校日に宿題を提出することになり、追い込みで何とかやり切った ・教え方があっていいのかかわからない…みんなと違う教え方をしているかもしれない…と思い、インターネットを使い調べたりした。問題を印刷して、やらせたりした。 ・わからなかった勉強を親戚のお姉さんにビデオ通話で教えてもらいながら進めてみた。本人のやる気 UP にもつながり良かった。 ・一人で料理を作れるようになったので、夕飯作りを任せた ・庭でテントを張ったり、車の中でお弁当を食べた ・一緒に一から行った。一緒にやる事で一緒に頑張れるので、特にストレスにならなかった。
4年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・お菓子作り、パン作り ・遊びはとにかく勉強の後！と決めていたのでサボる事はなかった ・食事を用意しておくこと。給食のありがたみをととも感じた ・普段よりゲームの時間が長くなり心配だったが、運動のあとのご褒美、勉強や「やる」と決めた事が終わった後でルールを決めたら、やる気も上がりリズムも整った ・我慢すること ・家事はほどほどにして、子どもの相手に専念する。お弁当のテイクアウトを積極的に利用して楽しむ、楽をする。 ・私が仕事の日の昼食は、姉がいるので2人で協力してやってくれていた ・近く（柏市内）にいるいとこと遊ぶ。 ・テイクアウトの料理で気分を変える ・こんなに蜜に子供と一緒に過ごせる時間はこの先そんなにはないのでは……と思い、この時間を大切にしようと思うように気持ちを切りかえた。 ・毎日仕事があったので、子供とは交換日記でやりとりをしていた ・食事の用意はお弁当を購入したり、冷凍食品ですませたり、時には手抜きも必要と割り切った
4年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・時々手を抜いたり、お店で買ったものを食べたりした ・子供の食事。バランスよく食べさせるって本当、給食は素晴らしい ・食事は完璧に作るのをやめ、ある程度の栄養があれば良しと自分に言い聞かせた

4年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・休校直後は三食、家で食べさせるので栄養面が気になり、昼食も「品数を作らなくては」とプレッシャーだった。でも自己満足なだけだと気づき、子どものためには余力を残して自分がストレスをためすぎないようにした。昼食はおにぎりなど、手を抜きつつも作った。たぶんテレビの情報が気付きにつながったと思う。「あさイチ」「うわさの保護者会」など。 ・普段なかなか一緒に遊べないお姉ちゃんとたくさんおしゃべりしたり、遊んだりできたこと ・常に変だった。解決できない（泣） ・面倒くさがりになってしまい困った。朝、起きる時間を守り、生活リズムを崩さないようにした。 ・家で勉強を教えるのはとても大変。先生なら素直に聞くことも親子の間だと難しいと感じた。 ・ゲームの時間を制限した
5年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題が多かった。親も付き合ってやらなければ出来ないものもあり、通常通り会社出勤の場合はかなり大変だった。休校後半は時間割でスケジュールを組み、休日に平日の5時間日課にして一緒にやった。 ・何に対しても大人が楽しむ。子供をまきこんで勉強も食事の準備も掃除もさせた。 ・仕事が休めないため、お留守番になってしまうことを伝え、弟のことも面倒みてもらえないかお願いしたところ「大丈夫だよ！」と言ってくれた。安心して仕事に行けてとてもありがたかった。 ・学校からの『おすすめ』は必ずする！（何をしたら良いのか課題が分からなかったので） ・子供の食事が大変だった。給食のありがたみを感じた。 ・生活リズムが崩れてだらだらしていた。勉強してから遊ぶルールを決めたけれど、あまり思うようにいかなかった。解決方法があったら教えてほしい。 ・ゲームの時間を決めさせた ・食事の用意が大変だったので子供と一緒に作る事でとても助かった ・家事の負担が増えた為（3食の準備など）子供と掃除、洗濯、皿洗いを3日ごとの交代制で当番を決めた ・旦那が在宅勤務になり、仕事の調整がしやすかったことと、普段家に長時間いないので家族という空間を改めて感じる事ができた。
5年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム、ユーチューブばかりになってしまった。日中仕事でいないと特に。 ・映像授業を見て学ばせた。 ・見ていないと長時間のipadをやってしまう。時間を決めて紙に書いて守らせた。守れなかったら次の日ipadは禁止とした。 ・相手になる ・一人では出来なような動画視聴や、難しいな宿題など一緒にやることで理解を深めることが出来たように感じる ・中学生の兄がいるので食事の用意は日によって買ってもらったり、冷凍食品も使用して手抜きする ・仕事があったので4月はカリキュラムを作りお留守番させて交換日記をした。緊急事態宣言が出てからは一緒に過ごせた、勉強も教科書を広げ記憶を呼び戻し🌀一緒に進めた。
6年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・兄に勉強を教えてもらった ・午前の部と午後の部に分けて、休憩時間をはさむ ・運動不足もあり体力があり余っていたため、夜は寝つきが悪かった。しかし、毎日大堀川沿いを走るようになってからは運動不足も解消でき、体力もついたからか程よく疲れるようになり、寝られるようになった。 ・自分でタイムテーブルを作らせて、なるべくそれを実践し規則正しい生活を心掛けた ・食事の事ばかり気になっていた。この機会に料理の手伝いをしてもらい、大変さに気づいてくれたらいいなあと思っていたが...想いは届いていないようだった。 ・ある程度いろいろと諦める ・バカンスだと思って過ごした

6年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・耐える ・何も言わないとゲームや You Tube になってしまうので、お庭で一緒に遊んだり夜に散歩に行ったりと声をかけていた ・毎朝7時半に出発し、ランニングをさせて体力を消耗させた。21時までには寝かせた。日曜日はスマホやゲームをやめさせて家族でトランプをする日にした。 ・家事を手抜きして子供の相手をする。お弁当のテイクアウトを積極的に利用して楽しみ、楽をする。
6年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・完璧に作るのをやめ、ある程度の栄養があればよしと自分に言い聞かせた ・子供のためには余力を残して自分がストレスをためすぎないようにした ・親が見ていないと長時間 iPad をやってしまうので、時間を決めて紙に記入して守らせた。約束を破った場合は翌日 iPad を禁止した ・料理が大変な時は一緒に作った。洗濯物をたたんだり、食器を洗ったり、お手伝いもお願いした。

【学校・勉強について】

⑥これからの学校生活で一番心配していることは何ですか？

その他

1年男子	
1年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの感染 ※学年ごとでも良いから、運動や歌などの見学があると良いなあ
2年男子	
2年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季の熱中症対策について。夏休みが短くなり、暑い中、登下校する日が増えるため体調面が心配になる
3年男子	
3年女子	
4年男子	
4年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・机上勉強ばかりになってしまい、友達との交流・グループ学習が減ること ・コロナの集団感染 ・小学校によって宿題の出し方にかなり差がある。一小は一日ごとにやる課題を書いたり、子供もわかりやすい工夫があった。また、学校ごとの学習の進め方にも差があり、これが後々の学習差につながると思うと不安がつづる。 ・夏季の熱中症対策について。夏休みが短くなり、暑い中登下校する日が増えるため、体調面が心配になる
5年男子	林間学校には行かせてあげたい
5年女子	
6年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・全て心配している ・特に夏休みに塾との両立を心配している ・学校内で新型コロナウイルスの集団感染にかかってしまうのではないかと心配している
6年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの集団感染 ・修学旅行 ※運動会・マラソン大会等スポーツ関係の中止がとても残念で怖い

⑧ 柏市から配信された学習支援動画は視聴しましたか？ 視聴した場合、内容はいかがでしたか？

	【視聴した理由】	【視聴しなかった理由】
1 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・学校を楽しみにしてほしかった ・子どもも興味をもって見られる内容だったので、自分から進んで見ていた ・1年生のため小学校を教えるため ・授業の練習になると思ったから ・親子だけの勉強に不安があったから ・教科書をどう進めたらいいのわからなかったので、動画を見て具体的にイメージしやすくなった ・少しでも勉強することに慣れるため ・勉強の仕方がよくわからないから 	<ul style="list-style-type: none"> ・忙しくて一緒に視聴する時間が確保できなかった
1 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題の一環だと思ったから ・学校から見るようにとあったから ・親が教えるより子供の耳に入ると思ったから ・本人が見たいと言ったので ・学校に行けないので雰囲気味わいたかった ・勉強の幅を広げたかった ・授業の雰囲気を少しでも体験してもらえたらと思って ・ペーパーの勉強に限界を感じた ・初めての学校生活だったので、どんな感じか視聴してみた ・親がついていると嫌がったので、動画を視聴した 	<ul style="list-style-type: none"> ・一度見たのみ ・勉強をするという習慣をつけることを優先したため ・家でしっかり行っていたので ・期限が過ぎてしまった ・少し見たらイマイチだったから ・宿題の単元と合っていなかったように感じた ・一度見たが興味を示さず、見る時間もなかったから ・保育園で習った内容だったから ・見る時間がなかった、一回見たけど子供が興味をしめさなかった
2 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習のため ・少し見た ・親が教えるよりも真剣に見てくれるから ・子供が楽しみにしていたから ・先生が説明してくれる方が子どもも学習が理解できるといったため ・プリントを持ち帰った時から、子供が楽しみにしていたから ・親が教えるよりも素直に学習してくれると思ったから ・親が教えるより、やる気が違うかと思ったから 	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題が進まず、視聴する時間をとれなかった ・パパ持ちのため自由に使えなかった ・週 6 勤務のため自宅におらず、視聴時間が作れなかった ・他県の学習動画の方が質が良かったから。また子供がそちらの方に面白さ感じていたので ・時間がない上に、評判もあまりよくなかったらしいので
2 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが見たがっていた ・どのような動画か関心があった ・子どものやる気につながると思ったから ・授業が進まないことに不安があったから ・宿題だけでは不安だったから ・先生に習うことでやる気が出ると思ったから 	<ul style="list-style-type: none"> ・親が PC の扱いが苦手だった ・見る時間がない ・気づいたら配信期限が過ぎてしまっていた ・必要性を感じなかった ・宿題などの勉強の進みが遅くてそこま

2年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・動画を見ている前提で今後の授業があると思ったから ・宿題になっていたから ・勉強できるツールを探していたから ・勉強で遅れが出ないようにするため ・親がつきっきりで教えても理解が進まない時があったから ・学校からのメールで全員が視聴すべきものなのか、と認識したため。それまでは、必ずしも視聴しなくても思っていた。 ・勉強できるツールを色々探したため ・子どもが見たがっていた ・どの様な動画か関心があったから ・子どものやる気につながると思ったから ・授業が進まない事に不安があったから ・先生に習うことでやる気が出ると思ったから ・動画を見た方が宿題を進めやすかった ・学習の遅れが懸念されたため 	<ul style="list-style-type: none"> ・で回らなかった ・先生の紹介動画は見る事が出来なかった ・宿題で精一杯で見れる時間が取れなかった ・一つだけ見たが、あまり必要性を感じなかった ・一つだけ見たが、自分で学習したあとだったので興味をもたなかった ・勉強の進み具合が悪く、そこまでまわらなかった ・気づいたら配信期限が過ぎていた ・面白くなかった
3年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・プリント配布があったから ・学校から連絡があったから ・宿題になっていたから ・視覚的に知識を得ることができるから ・親より「先生がテレビで教える」ということで、子どもがそれに食いついた ・授業が受けられない分を補足するため ・学校が再開した時にしっかり勉強がついていけるように ・親の教え方が合っているかどうか不安だったから ・どんな内容か見たかった ・気分転換 	<ul style="list-style-type: none"> ・途中であきて見なかった ・タブレットがなく、親のスマートフォンの小さな画面しかなかったため ・家にあるPCは上の兄姉がほぼ1日リモート授業等で使用していて、気付けば見ることのできる時間がなかった ・他にやる事があったり、見る時間がなかった
3年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・親が教えるよりも、動画の先生の方が集中して取り組んでくれた ・学習低下を懸念したから ・学習を進めるのに良いと思った ・どんなものか興味があったから ・柏市の勧めだから ・宿題となっていたから ・宿題に役に立つと思ったから ・教育者から学んだ方が子どもにわかりやすいと思ったから ・課題が終わってしまって何を勉強すればいいかわからない時に役立った 	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹と一緒に勉強している為、視聴すると気が散ってしまい見る事ができなかった ・子どもと一緒に勉強を進められたから ・塾からの宿題もあったので必要ないと思った ・仕事をしながらだったので、宿題をすること、こなすことがメインになった。配信期間が気付いたら終わっていたので、長いとありがたい。 ・前学年の復習だったことと、スマホではセキュリティの関係で見られなかった ・簡単すぎた
4年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書と同じように進めてくれていたので、子どもにわかりやすそうだったから ・他の学年のものも視聴でき、中学英語の動画が良かった ・オンラインが新鮮だったから 	<ul style="list-style-type: none"> ・期限が終わってしまっていた。 ・見られなかった。(上手く再生できなかったか、操作が間違っていたのか) ・見られなかった

4 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・5 分くらい見た ・学校で習っているべき範囲なので。授業と同じ気分になってもらうため。 ・動画を見ながら学習した ・学力の低下が不安だったから ・視聴したけど最初だけ喜んで見ていたが、終わりの配信動画は飽きていた 	
4 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・子供のやる気につながると思ったから ・動画を見たほうが宿題を進めやすかった。動画を見ている前提で、今後の授業があると思ったから。 ・学習の遅れが懸念されたため ・少しでも遅れを取り戻すため ・わかりやすかったから ・勉強したいから ・宿題が終わって、やるべきことを探していたから ・どんな内容か興味があったから ・自分で学習して欲しかったから ・最低限やっておかななくてはいけないと思ったから ・勉強がわかるようになってと思ったから ・先生に習うことで子どものやる気が出ると思ったから ・動画配信での学習という経験をさせるため ・親子以外の学習環境の確保 ・必要だと感じたから ・活用できるものはしたかったから 	<ul style="list-style-type: none"> ・親が PC の扱いが苦手だったため ・見る時間がない ・子どもが携帯、タブレットを持っていなかった。また、親は仕事で見せてあげられなかった。 ・必要性を感じなかった ・後回しにしてそのままになってしまった ・自習を優先したから
5 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題だったから ・興味があったから ・学習に役立てればと思ったから ・復習だったので、わりとさらっと流されてしまい勉強したのかな？と感じてしまった ・少しでも勉強にとりくめればと思ったから ・学校の授業の代わりになると思ったから ・動画を見てからのほうが宿題が理解しやすかったから ・動画を見ている前提で今後の授業があると思ったから ・子供が自分で見ていた ・分かりやすいだろうなと思ったから ・塾に行っていない為、親以外から勉強をおしえてもらえる唯一の手段だったから 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ではなく自宅で視聴しても真剣に見ないので視聴しなかった ・学校と塾の宿題でいっぱいだったので手がまわらなかった ・動画にどこから入るのか分からなかった ・勧められて見たけど良くないと思ったので見るのをやめてしまった ・教科が少なく更新も遅いと感じた
5 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題だったから視聴した（大多数） ・参考のため ・自宅学習だけでは習得できないため ・家庭学習のため ・暇だったから ・学習面で心配だったので何かしら学習の手助けなってくれると思ったから 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人が視聴する気がなかった ・期限がすぎてしまった ・子供につきっきりで PC の使い方を教えることができなかったから

5年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなものか見てみたかったから ・先生から教われない為、ちょうど良い動画だった ・見ておいた方が良いと思ったから ・自分達だけだと教え方に限界があると思ったから。気分転換に。 ・宿題だけでは不安だったから ・勉強のため ・皆と同じ事をさせたかったから 	
6年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・HPでお知らせを見たから ・学校から何度もネット環境に確認があったので、必ず試聴するものだと思っていた ・すすくメールで知ったから ・字を見るより画像で見の方が分かることもあるため ・勉強が遅れると思ったから ・少しでも勉強に興味を持ってもらうため ・5分くらい見てみたが...やめた 	<ul style="list-style-type: none"> ・配信期間が短かったため見られなかった ・子供が見ようとしなかったし、親も見せるための努力や工夫をしなかった ・一度視聴したがスマホしかなかった為、画面が見えにくく視聴をやめてしまった ・視聴するものを子供が持っておらず、親も仕事で見せられなかった ・視聴する時間もなく、習い事ですすでに勉強していたから見なかった ・視聴方法がよく分からなかった ・特に必要性を感じなかった
6年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・動画配信での学習、という経験をさせるため ・最低限やっておかなければならないと思ったから ・内容に興味があったから ・学習の遅れが心配だから ・少しでも遅れを取り戻すため ・毎日復習復習だったので新しいことを学べるということで刺激にもなった ・問題集も宿題も終わり、やるべき勉強がなくなったから ・YouTubeで手軽に視聴できたから ・学校からの課題だと認識していた ・1～2度視聴した ・時間も短かったので集中できそうだと思ったから ・皆と同じことをさせたかったから ・少しは見たが落ち着いて見る時間を作るのが大変だった ・時間があつたので中学生分まで見た ・学校からメールが来たので見た 	<ul style="list-style-type: none"> ・親は仕事で不在、家にタブレットなどの端末はなかった ・必要性を感じなかった ・自分で学習してほしかった ・知らなかった ・宿題が多かったから ・パソコンが届かなかった ・見る時間がなかった
先生	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の参考にするため 	

【内容について】

1 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・少し時間が短く感じた ・わかりやすかった ・授業を受けているみたいで良かった ・簡単な内容で子供が飽き気味だった
1 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強には興味がなかったが、雑巾しぼりなどは実際にやって、雑巾がけしたりしたので良かった ・休校になって配信までが早かったので満足 ・量が少ない ・単調でやや不満 ・難しくなく、学校生活がわかり、安心感を得られた ・準備していただいて大変だと思うが、ありがたかった。でも、子供は後半飽きてしまっていた。 ・配信回数が少ない ・本人は新鮮だったようで、とても楽しく視聴していた ・1 回見てやめた。内容がひどい。 ・テレビで見られたので子供も楽しんで見たが、自習内容と同じだったため新鮮ではなかったようだった ・時間は短い、簡単すぎる
2 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・理解はしていたが楽しそうではなかった ・もう少し学習内容を先に進めて欲しかった ・漢字の書き方もして欲しかった ・ノートの書き方がわからないようだった ・すでに家でやっていた勉強だったので、退屈だった様子。宿題で見る余裕がなくなった。 ・理解はしていた様だが、楽しそうには見ていなかった ・1 回見たものの、すぐに飽きてしまった
2 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・内容が簡単だった ・面白くなかったようだ ・教科書を読めばわかることだった ・しっかりとわかりやすい動画だった。すぐに次の動画を見ることができず、やや残念だった。 ・もう少したくさん配信してほしいかった ・内容的に少なかった／短い ・少しゆっくり目だったので、もう少しテンポが良いほうがよかった ・とりあえず見たけど、あまり興味を示さなかった ・分かりやすかった ・動画は子どもの意識を集中させやすく、内容も分かりやすかった ・可もなく不可もなくという感じだった ・わかりやすかった ・少し簡単すぎたのか見て流して終わってしまった ・内容的に少なかったが子供はとても楽しんでいました ・もう少し臨場感がある方がよかった。でも先生方には感謝です。
3 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・本当に理解できているのかは不明 ・復習だけでなく、新しい内容なども配信してほしいかった ・もっと本格的な授業でも良いと思った

3年男子	<ul style="list-style-type: none"> •どのように教えたらよいか不安だったので、わかりやすく教えてもらえてよかった •更新された日がわかるとよかった •接続がめんどろ •子供は楽しんでた。思っていたより回数が少なかった。 •1回目はノートをとったが、その後は流して見ていた。復習メインのため興味がわかない様子だった。 •平日は毎日、全学年で配信してほしい •わかりやすかった •もう少し子どもをひきつけるようにしてほしい •ひどい
3年女子	<ul style="list-style-type: none"> •スムーズに進められた •もう少し早めに動画配信の宿題を出して欲しかった •復習ではなく先の授業内容（予習）を配信して欲しかった（わり算など） •内容がわかりやすかった •図工がおもしろかった •配信が少ない •他にも視聴教材があり、特別差を感じるものではない •文字が大きくゆっくりな流れだったので視聴しやすかった •とても丁寧で分かりやすいので楽しく学べた •静止ボタンを使いながら自分のペースでできて良かったと（子どもが）言っていた •ゆっくり話しており、ホワイトボードに書き出す時間もなくてスムーズに進められた •わかりやすかったものの、やはり一方通行なのでそこに難しさを感じた •内容はわかりやすかったと思うが、子どもは「よくわからない…」と言っていた。一方通行の授業動画も初めてだったので慣れていないせいもあると思う。 •知らない先生なので盛り上がり欠ける。無表情でゆっくり話すので眠くなる。面白味があるともっと見たと思う。 •スマイルゼミのほうが勉強できた •内容が薄かった。子どもの興味をもっとそそるテーマだと良かったと感じる。 •長くて子どもが飽きていた •物足りなかった
4年男子	<ul style="list-style-type: none"> •短かった •つまらない •もう少しペースアップしてもよかったと思った •毎日あるとよかった •少し簡単で最後まで集中できないようだった •教科書にそって分かりやすかった •最初だけ喜んで見ていたが、終わりの配信動画は飽きていた
4年女子	<ul style="list-style-type: none"> •面白くなかった •しっかりわかりやすい動画だった。すぐに次の動画を見ることができず、やや残念だった。 •教科書を読めばわかることだった •内容が簡単だった •内容的に少なかったが、子供はとても楽しんでた •もう少し臨場感があるほうが良かった。でも先生方には感謝です。 •もう少したくさん配信してほしい

4年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・少しかんたんすぎたか、見て流して終わってしまった ・よくわからなかった ・話し方が単調で、子どもたちが興味をひく感じではなかった ・内容がイマイチだったので1度だけ見てやめた ・子どもが1度視聴したきりで興味を持とうとしなかった ・学校の授業のように教えてくださっていたので良かった ・難しかったようで1本しか見なかった ・わかりやすく、1本の動画も15分程度だったので飽きずに見ることができた ・算数はわかりづらかったようだった ・先生方も大変だったのですが、視聴していて少し面白味も入れて欲しかった ・1本の時間が短い。配信教科が少ない。
5年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に教えてくれていた ・子供は楽しく視聴していて分かりやすかった ・映像で学ぶことを楽しんでいた ・子供が真剣に見ていた ・分かりやすかった ・算数は祖父とリモート学習をしていたため、すでに学習済の内容だった ・子供のことを考えていない ・もう少し子供が食いつく動画が良かった ・動画が短く少ないと感じた ・もう少しテンポが速くても良かった ・動画は良し悪し ・何もわかっていない時は見る気になるが、飽きてしまう ・画面をずっと見るので目が疲れる ・楽しくはない ・子供がわかりやすかったと言っていた（算数）
5年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・単調 ・わかりやすかった ・楽しくわかりやすい動画だった ・動画を見て算数をやっていた ・印象にない ・難しい内容ではなかったため、自分から率先して見ている ・復習が改めて出来た ・もう少し多いと良かった ・ゆっくりペースで教えてくれるのがよかった
6年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・話し方が単調で、子供達の興味をひく感じではなかった ・当初視聴したが、内容があまり満足できず視聴しなくなった ・分かりやすかった ・解説が分かりやすかった ・量が少ないので増やして欲しかった ・もっとオンライン授業を進めて欲しかった ・選択肢が多くて何を見れば良いのか分かりにくい

6年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・黒板等を書いてある字が小さくて読みにくかった ・時間が短かったし内容ももう少し充実させてほしい ・内容が少なかった ・動画のつながが多く集中できなかった ・つまらなかった ・当初視聴していたが内容があまり満足できず視聴しなくなった
6年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・難しかったようで、一本しか見てない ・1本の時間が短い。配信教科が少ない。 ・算数はわかりにくかった様子 ・特に英語がわかりやすかった ・わかりやすく一本の動画も15分程度だったので飽きずに見ることができた ・学校の授業のように教えてもらえてよかった ・一度の視聴で興味を持たなくなった ・とても分かりやすく、何度も視聴して学習できて良かった ・もう少し充実した内容を視聴させたかった ・いつもの授業のように教えてくださっていたので満足 ・平日は毎日全学年で配信して欲しかった ・時間が長く子どもが途中で飽きているように感じた ・質問ができないので、オンライン動画だったら良かった ・配信が遅かった ・一方的な講義なので子どもが飽きる ・もう少し多いと良かった ・見づらかった ・まあまあだった

⑨柏市の学習支援動画以外で、視聴した動画があれば教えてください。

1年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・習い事の動画 ・スイミングクラブ配信の動画 ・チーテスタディネット
1年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・TOKYO MX「おはようスクール」 ・チャレンジ（進研ゼミ） ・おはスタ ・習い事の動画
2年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市教育委員会 TV ・小島よしお 算数動画 ・チャレンジ（進研ゼミ）
2年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・探究学舎 You Tube 配信 ・チャレンジ（進研ゼミ） ・ちばっこ学習動画（チバテレビ） ・まなびポケットは広告が多かった

2年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都の小学校の配信動画 ・千葉県の配信動画 <p>※調べ物学習は読めずに苦労したので、You Tube 動画で調べさせた</p>
3年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジの動画（工場見学など）
3年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・小島よしおの YouTube ・東京 MX ・おはスタ
4年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・習い事の動画 ・塾のオンライン授業 ・タレントの YouTube ・学習系の YouTube
4年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都の小学校の配信動画 ・千葉県の配信動画 ・YouTube ・スタディサプリ ・エクササイズ ・ハンドクラブ
5年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTube の勉強動画 ・他校のもの
5年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・塾のもの ・YouTube の動画学習（とてもわかりやすい！） ・YouTube 「とある男が授業をしてみた」 ・長野県教育委員会作成の音楽 YouTube ・千葉県の動画サイト ・おっぱっぴーい（小島よしお）の動画 ・四谷大塚オンライン小学校
6年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTube 動画 ・スタディサプリ ・イーボード ・チャレンジ（進研ゼミ）
6年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・スタディサプリ ・エクササイズ ・ハンドクラブ ・市進動画 ・YouTube の学習動画（とある男が授業をしてみた、等） ・四谷大塚オンライン無料授業

⑩お子様が自主的に勉強するように工夫したこと／やる気になった方法などがあればぜひ教えてください。

1 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・時間割、音読カード、運動記録の作成 ・たくさんほめた ・こどもルームに持たせた ・兄が勉強していると一緒にやるようになった ・勉強が終わるとクジをひける、というシステムにしていた。クジの番号によっておやつがもらえて、子どもも喜んでた。 ・勉強したらゲームや YouTube をよしとした ・おうち Pay を作成した ・勉強が終わったらゲームをしていいと伝えるとやる気になり、しっかり取り組んでいた (ゲームの為の勉強、と考えていないか少々不安…)
1 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・日課表を作り（1～4時間目まで）、毎日 勉強・運動・そうじ当番・給食当番をやらせた (学校ごっこといって) ・チバッコチャレンジをプリントアウトして丸付けをすると達成感があったよう ・タブレット学習 ・できたらシールをはれるドリル ・あまり口うるさく注意しない。一通りやり終わってから良いところは褒め、ダメな所はやり直させると比較的スムーズに進んだ。
2 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と同じ時間にチャイムを鳴らした ・午前中に勉強時間と決めて自分も一緒に勉強した為、集中して取り組んでくれた ・自分がやりたいと思う、宿題・課題を三択で選んでもらった ・夫が主体となり学習に参加したことで子供のやる気が上がった ・初日に宿題を終わらせるスケジュールを一緒に作った。その日に何をどれだけやれば良いか、ひと目で分かる様にし、出来た物は線で消すようにした結果、全て線で消せれば今日の宿題終了！と分かり、やる気が出ていた。 ・「こんなに先のことが出来るようになって、えらいね！」と、こまめに声をかけるようにした ・チャイムをならした。宿題に集中している友達の動画を送ってもらい見せた。 ・運動を細かく挟み、頭が働きやすくなる様にずっと机に座らせる様な勉強にはしなかった ・毎日、学校がある日と同じ時間に起床し、暑くなる前にランニングを日課にして、その後、宿題・自主学習というように午前中集中して取り組むようリズムを作った
2 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムをはかってみると少しがんばれた ・自宅でチャイムを鳴らし、学校ごっこのようなことをした ・ベランダにも勉強場所を作り、好きな場所で勉強させた ・ママ pay をとりいれた ・スケジュールを子どもと一緒に立てて進めた。勉強の後にお楽しみ（ゲームやお菓子作り etc.）を予定しておく 取り組みやすそうだった ・宿題を一覧にして、どのくらいの量があるのか分かるようにして進めた ・ネットで話題になった『ママ Pay』をやっていた ・ざっくりとした時間割を本人と作成（←使いませんでした） 学校の宿題は、カレンダーに何をいつやるか全て書かせた ・今日やる時間割を書き出し、時間割形式で組み、終わったら消していった ・午前中、私も家事・そうじを（普段やらない所など重点的に）同じ時間一緒に取り組んだ ・遊ぶ前に勉強する習慣をつけた

2年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で勉強するペースを決めた。 ・ごほうび（ゲーム・YouTube・おかし） ・一緒に（親と）勉強する ・一日の生活リズムを整え、時間を決めて勉強した ・時間割を一緒に作った。達成感があったのか！？ ・時間割を一緒に決めて学校通りに進めた ・登校していた時と同じ時間の割り振りで勉強する様にしていた ・どうしてもだらだらしがちなので、勉強→遊びに順番を決めた ・午前中は宿題や+aの勉強をするよう習慣としていた
3年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・遊べる時間もしっかり作ってあげて、勉強すると遊べる時間があることを伝えた。そうするとやる気も出してくれた。 ・昨年の夏休みの宿題の時と同じ、いつまでに何をどこまでやって終わらせるかを一緒に決めて、余裕がありそうな時はほめて進めた ・学校の時間割表のようなものを自分で作らせて、その日にやる内容を話し合っ書かせて、終わったらチェックするようになったら、頑張っ自分から机に向かっていた ・一週間程度の単位で毎日やる事を予定表として書き出した。そこに書いてあることは「やるべきこと」と認識してやっていた。 ・テレビを見たいなら今日はここまで進めること、とテレビをエサに勉強を兄弟一緒にやらせた ・進研ゼミのオプション教材（科学）を追加した ・だじゃれ漢字ドリルを購入した ・勉強が終わったらゲームができる ・日々の生活習慣。うちは1年生の時から宿題を先にやるように習慣づけてきたので、まず先に宿題をしてからゲームをするようにしている。 ・勉強時間と休み時間を学校の時間割のように区切った
3年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・集中力のある午前中に勉強させた ・チャイム音を流し、学校と同じ時間に勉強させた ・一日のスケジュールを自分で考えさせ、進み具合を親もチェックし、目標を達成させるようにした ・時間割を作っあげたら、それに沿っ自分で勉強できた ・一日の予定を朝、考えさせた。1日を5時間に分け、教科を割り当てさせた。 ・宿題が終わったら食べられる『大好きなおばあちゃんの手作り梅干し』を楽しみにやる気になっていた ・毎日一緒に勉強した ・部屋をきれいに片づけさせ、自分の机で勉強をさせたら、嬉しいみたいで進んでやっていた ・兄に勉強を教えてもらう ・ドリルやプリントなどを一つのケースにまとめて、終わったらカードにスタンプして、宿題の量が少なくなっいくのを感じさせた ・自分の好きなお絵かきを机で自由にできた。その後のプリントを流れでできた。 ・友達と時々ビデオ通話をして、近況を話したりした ・勉強、宿題をしたらゲームをしていい ・生活のリズムを崩さないように一緒に時間割を考えたり、図工や音楽・室内運動・散歩など、机に向かう以外のことを一緒にやったりした ・1回目の登校日前に宿題をバタバタと追い込みになっしまったので、その後はインターネットで無料のスタンプラリー表を印刷して宿題を細かく書き込んであげた。宿題をやっ終わったらスタンプを押すことで達成感とやる気が出て、それ以降は計画的に宿題を進めることができた。

3 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・各々の集中力に合わせて自主的にやるように声がけした ・チャレンジタッチ（タブレット学習） ・市販のワークを自分で選別して購入したらやる気を出して全てやった ・チバッコチャレンジ 100 で復習 ・朝 勉強を始めた
4 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・外食（テイクアウト）の食事、ゲームなどのご褒美。1 日やることを決めて取り組んだ。 ・時間や内容をしっかりと設定した ・勉強内容の負荷に応じてゲーム時間を決める ・タイムテーブルを自分で決めさせた ・勉強した後にご褒美 ・計画をたてて達成する楽しさを感じさせるようにした。（薄い問題集を使って）アプリを活用した。 ・一緒に計画を立て、2 週間程度ごとに出る宿題を 1 日ごとに分けた。計画通りにできる日もあれば、出来ない日もあった。 ・時間割を決めさせた ・期間を決めて勉強と遊びにメリハリをつけた
4 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅でチャイムを鳴らし、学校ごっこの様なことをした ・学校のチャイムアプリを入れ、時間を決めて行動させた ・遊ぶ前に勉強する習慣をつけた ・自分で勉強するペースを決める ・タイムをはかってみると少し頑張れた。ご褒美（ゲーム、youtube、おかし） ・一緒に（親と）勉強すること。一日の生活リズムを整え、時間を決めて勉強した。 ・時間割を一緒に作った。達成感があったのか！？ ・時間割を一緒に決めて学校通りに進めた ・どうしてもだらだらしがちなので、勉強→遊びに順番を決めた ・午前中は宿題や + α の勉強をするよう習慣としていた ・時間を決めて毎日同じように生活するようにした ・がんばりシールをはるようにした ・好きなキャラクターの絵を母が描いて計画表を作った。できたところに花丸をつけて、やる気をアップさせた。 ・母親が手書きで問題を作る ・時間を決めて勉強に取り組んだ ・お姉ちゃんがやっている姿を見て、自然と取り組んでいたような気がする ・子どもが勉強した同じ時間だけテレビやゲームをしても良いというルールを作った ・兄妹で午前中は勉強時間だと決めて 2 人同時に取り組ませることで、気が散るのを防いだ。飽きてきたら、おやつを食べさせたり、学習動画や教育テレビの視聴をさせた。 ・計画表を一緒に作って、今日はここまでできたら自由時間 OK とした。でも、なかなかうまくいかなかった。 ・休校は遊ぶためではなく、再開した時スムーズに授業に参加するための準備期間にしよう、学び続ける意志を持つと伝え、本人がやりたい勉強に偏りがあっても口を出さずに見守るようにしていた ・時間割を守って行動するように言った ・タブレット学習を取り入れた ・午前中、私も家事掃除を（普段やらないところなど、重点的に）同じ時間一緒に取り組んだ ・スケジュールを子供と一緒に立てて進めた。勉強のあとにお楽しみゲームやお菓子作りなどを予定しておく取り組みやすそうだった。

5 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・算数は親と競争して早く解けたら遊び時間を増やしてあげるルールを作ったら、やる気 UP につながった ・今日はこれを終わらせよう等、目標を決めて取り組んだ。がんばったご褒美に本やお菓子を用意した。 ・決めた所まできちんと終わらせていた時はほめまくる！！結果、予定より早く宿題を終わらせていた。 ・学校の時間割りのように勉強時間と休み時間を分けた。勉強が早く終われば休み時間が増えるようにした。 ・学校からの宿題の『毎日の勉強した科目の時間割りの記入』を6時間記入しようと毎日必死に勉強していた。 ・学年が上がるにつれて親の言うことを聞かなくなってきたので、自主的にやる気になる方法があれば、ぜひ教えてほしい。 ・祖父にリモート家庭教師をしてもらい、算数だけは得意になり、ステイホーム中は一日も休まず毎日1時間半程リモート学習を頑張っていた。 ・ゲーム機を隠した ・学校で配られた空欄の時間割表が良かった。自分でやらなければいけない事を考えてスケジュールを組み、自主的に勉強する姿勢が見られた。 ・学校と同じように時間を割りふって勉強していた ・勉強（宿題）は午前中に兄弟で同じ時間をとって進めた。その後、テレビやゲームも同じ時間でやらせた。理由はどちらかが遊んでいると集中力がなくなるから。 ・勉強が終われば好きな事ができるようにした ・「今、何の時間？」「アレ、やったの！？」など常に声をかけるのは親子共にストレス。その為、子供と話し合いながら、一日のスケジュールをしっかりとたてた。それ以降、メリハリのついた生活リズムができた。 ・まだ涼しい午前中に上の子と一緒に勉強するようにした ・部屋を片付けて勉強机を置いた ・毎日勉強を習慣にすることだと思う
5 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・今日はなにをするか前日に決める。計画を立てる。 ・一日の目標を決めていた ・何を言っても言わなくてもやる気にならなかったので、むしろやる気になる方法を教えて欲しい ・時間割り通りに時間を区切って勉強させた ・幸いなことに兄姉がいたので、午前中は3人で協力しながら勉強するようにした ・時々勉強なしで一日好きな事をしていい日を作った ・時間割りを一緒に考え学校に行っているように過ごした ・計画を立てること、スケジュールを作って行動すること、終わらないと後が大変になることを教えた ・タブレット学習の教材を頼んだ
6 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・こちらから声かけをしなくて済むように、毎日勉強のスケジュールを書かせるようにしていた。時間割表を作成した。 ・課題やドリルが終わったら褒める ・時間割（遊びも取り入れた）を作り1日のスケジュールを分かる様にした ・毎朝、勉強の時間割を決めて、その通りに実行できたら夜にご褒美をあげた ・毎日学校のある日と同じ時間に起床し、暑くなる前にランニングを日課にして、その後に宿題と自主学習というように午前中に集中して取り組むようにリズムを作った ・学校と同じ時間で過ごしていたので時計を見て、自ら勉強したり休憩したりしていた ・前半はダラダラと過ごす日々だったが、学校から宿題が出た頃から一日のスケジュールを決めて取り組めたと思う ・時間を決めてメリハリをつけて勉強をした ・こちらから声をかけなくても済むように、毎日勉強スケジュールを書かせるようにしていた ・合言葉を「やればできる！！」にした ・午前の部と午後の部に分けて休憩時間をはさみ、課題やドリルが終わったら褒める

6年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・時間割（遊びも取り入れた）を作り、一日のスケジュールを分かるようにした ・一緒に何かをやらうと声をかけると早く宿題などを終わらせていたので、常に声をかけて一緒にということを強調していた ・手書きで問題を作る ・勉強が終わったらゲームをしてもよいことにし、ゲームをやるために頑張っていた。次の日の勉強（プリント枚数）をトランプゲームで勝負して決めていた。 ・やらないといけないことは理解していたのでうまく時間調整などをしていた ・自分でスケジュールをたてさせ、毎日やらないと終わらないことを自覚してもらった。その上で、計画通り終わられた時の達成感を味わってもらうことにより、自分でやることに喜びを感じる事ができるようになった。 ・勉強内容の負荷に応じてゲーム時間を決める ・勉強が終わったらゲームができるようにした
6年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・学び続ける意志を持つと伝え、本人がやりたい勉強に偏りがあっても口を出さずに見守るようにした ・計画票を一緒に作って、今日はここまでできたら自由時間 OK とした。でもなかなかうまくいかなかった。 ・(母が)好きなキャラクターの絵を描いて計画を作り、花丸をつけてやる気アップさせた ・学校のチャイムアプリを入れた ・お姉ちゃんがやっている姿をみて ・勉強時間＝ゲーム時間とした ・兄弟同時に勉強時間を作ることで気が散るのを防いだ、飽きたら動画視聴や教育テレビ ・時間割を作って、タイマーで学校ごっこのように学習していた ・親自身も一緒にノートなどに勉強内容を書いて、一緒に勉強した ・時間を決めて取り組む ・一週間程度の単位で毎日やることを予定表にして書き出した ・一日のスケジュールを朝考えさせた ・良い機会ととらえ、今まで習ったことをカルタやパズルなどでふり返った ・姉（高校生）や兄（中学生）がオンライン授業を受けて課題に取り組む姿に刺激されて、自分も自ら宿題をやっていた ・逆に何も言わなかった ・無料ダウンロードの問題、市販の問題集を使用した ・タブレット学習（チャレンジタッチ、スマイルゼミ）をやらせてみた ・学校と同じ時間割で過ごし、きちんと時間割通りできたら、自由にスマホを使用する時間を設けた ・漢字検定を受けさせた ・一人の時間を作ってあげる
先生	<ul style="list-style-type: none"> ・時間割を作って勉強する

ステイホーム中の過ごし方や感じたこと、エールの言葉など頂きました。

1 年男子	<ul style="list-style-type: none">・子どもたちと折り紙を楽しみました。私も童心にかえり、とても楽しめました。手裏剣など色の組み合わせを選ぶ時、子どものセンスが見れて面白かったです。・四小の先生、校歌の動画、とても嬉しかったです・バーベキューをしてあげたり、テントを出したりで疲れました・かるた、UNO 等テーブルゲームを家族でできる時間がとれてよかったです・先生紹介や校歌の動画を親子で楽しんで視聴しました・ステイホーム中、ネットで話題になった、家の中でいちご狩りやプラレール回転寿司など普段はやらないことができました・新一年生の入学を応援して下さったのが嬉しかったです・流行りのおうち pay を活用しました・家の中ばかりでは…と思い、お昼ごはんをお庭で食べるようにしていました。お天気の良い日はとても気持ちがよく、マンネリ化していたメニューも新鮮に感じました。・先生方が校歌を歌ってくださっており、新一年生の入学を応援して下さったのが嬉しかったです。ありがとうございました。・下の子の面倒を親が言わなくても見たり、様子を伝えてくれたりしました！お兄ちゃんになってきました！
1 年女子	<ul style="list-style-type: none">・外出もできずストレスも溜まっていたですが、一緒に洗濯物をたたみ、どんどん上手になっていきました・ステイホーム中、テレビで紹介していた「お家の中でイチゴ狩り」をやってみました。子供たちは大喜び！いい思い出になりました。・給食のありがたさを感じました。こどもルームの先生方、長時間労働ありがとうございました。・一緒に時間が増え、お菓子作りをすることが多かったです。洗い物までやってくれるようになりました。・卒園～入学バタバタしていたがステイホームで時間が取れ、ゆっくり勉強を見てあげることができ、書き順やきれいに文字を書くことを見直すことができました・6月入学式という人生でなかなか経験できないことを経験でき、忘れられない年になりました・初めての学校でどんな先生がいるのかなとドキドキしていましたが、四小のYouTubeを見て、先生方のノリの良さに笑い…とても親近感がわきました・先生の動画はとても良かったです。会ったこともない先生に不安を感じていたので、ニコニコしながら子供たちが見ていました。・あさがおの観察が一緒にできたことが良かったです・入学式もできないまま、授業も受けないまま、勉強の仕方もわからない状況で課題をやらなければいけなかったので、子供本人は相当大変だったと思います・こどもルームだったので毎日のお弁当作りが大変でした
2 年男子	<ul style="list-style-type: none">・先生紹介動画を見てみんなで見ました。とても盛り上がりました。・少しでも気分を変えようと、お弁当を作ったり、バーベキューをしたりしていました。・四小の先生の紹介動画が良かったです。学校再開時に、先生の顔を知っているだけで安心出来た様でした。・先生たちが作ってくださった YouTube 動画を見て、まだ学校とつながっていることを実感し、励みになりました・一緒にピアノ、書道、将棋、製作や折り紙をしたりと、いろいろと取り組みました・先生紹介動画は、子供達と一緒に見て、楽しめました・毎朝、NHK の朝ドラを日課にし、おかげで「エール」は熱唱できます。歌がずいぶん上手になりました。・宿題が多かったり少なかったり、時期によって内容が薄かったりと色々感じました。重複しますが、課題への不満を感じました。「とりあえず出した宿題」、「間に合わないから時間のかかる漢字写しは自宅で・・・」とか、丸投げ姿勢

2年男子	<p>がひしひしと伝わってきました。学校再開後は子供が泣きながら宿題をしており、今までこんなに悲しそうに勉強していなかったので親としては何が出来るかと悩んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿題が多く、予習もやらなければならず、さらに勉強きらいになってしまいました（泣） ・兄弟の絆が深まりました ・長い休校を無駄にしないように、何か一つでもできるようになったことを作りたいと思い、毎日逆上がりの練習をして、5日目できるようになりました。休校は残念でしたが、子どもなりにこの3か月間で得るものがあったようです。 ・漢字の学習が難しかったです（書き順・読み方・意味など…自分で調べ進めなくてはいけないため） ・子どもたちで家全体を飾り、お店や旅館などを作り、もてなしてくれました！
2年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもより一緒にいる時間が長いので、子どもの考え方やものの見方がよく分かりました ・給食のありがたみを感じました ・時間に余裕もあったため、お手伝いが身につけて今でも助かっています ・子供は家に長時間過ごす事が苦痛でないことが意外でしたが、親はキツかったです ・先生方の動画、とてもよかったです！！ ・先生紹介動画にほっこりしました ・今まで遊ばなかったおもちゃで、じっくり遊ぶ姿がみえました ・今まで読めなかった文字量の本に挑戦して読めました。 ・四小の YouTube 動画をとても楽しそうに何度も見ていました ・入学して2年目で先生方のことを知らなかったのも、先生紹介動画は親子で楽しませていただきました ・休校中、多くのメール連絡・ホームページ更新等で先生方の様子を伺うことができました。ありがとうございます。休校中我が家にとっては家族全員がリビングにて多くの時間を過ごしながら充実した日を送りました。同時に普段は気付かない事ですが、学校に行ける事・友達に会える事は当たり前の事ではないという事を再確認し、感謝の気持ちも芽生えました。まだまだ不安な社会状況が続くと思いますが、今後共よろしく願い致します。 ・小学校によって宿題の出し方によりかなり差があります。一小は一日ごとにやる課題を書いたり、子供もわかりやすい工夫がありました。また、学校ごとの学習の進め方にも差があり、これが後々の学習差につながると思うと不安がつのります。 ・どんな状況でも子供は楽しい事を見つけられるんだ！と感心しました。少しずつでも子供たちが一体になって楽しめる事ができたらいいなあと思っています。
3年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・ステイホーム中、子どもたちとよく大堀川沿いを散歩しました。私も知らない草花の名前を子どもから教えてもらい、子どもの意外な面を発見しました。 ・四小作成の YouTube の先生紹介では、子も親も進級した担任が休校中にわかってよかったです ・先生方の動画や校長先生のホームページでのコメントを読んで、早く学校へ行きたいと息子が言っていました ・朝早くに公園で体を動かし（平日に1時間程度）、普段より健康的に過ごせたかもしれません。子どものプレイボードが上達しました。 ・主人のリモートワークが増えたおかげで、夕飯を家族で食べられることが多くなり、子どもたちは喜んでいました。「パパは今日もリモートワーク？」「そうだよ」と答えると、とても嬉しそうにする子供たちがかわいかったです。 ・仕事があったので、一日付き添ってやれる家庭は良いけれど、土日だけでは宿題の量が少し多かったです ・夫婦ともに仕事で外出していたので、食事の準備を毎日するのが大変でした。勉強の内容を確認する時間がしっかりとれなかったことや、理解させるのにわかりやすく説明して教えることに苦労しました。 ・分散登校、一斉登校で友達と会えた！ ・コロナ対策で学校側はより大変だと思います。四小みんなで乗り切りたいですね！ ・3年生のクラスで行事がほとんどないため、遠足含め、四小まつりなど思い出の少ない年になりそう。他にいい案が

3年男子	<p>あれば実行してもらいたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に行き給食を食べ、勉強を学び、身体を動かしていた毎日が休校になり、学校への有難さをしみじみ感じました ・先生紹介動画がよかったです ・弟のルームの送迎に本当に助かりました。せっかく学校再開したので、みんなで感染予防をして頑張りましょう！
3年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・お手伝いをしてもらえる事が増えて、子供から「家事大変だね」と感謝のお手紙をもらいました ・家族でゆっくり話す時間が増えました ・ラジオ体操が日に日に上達していきました ・クッキーやスコーンなど、子どもと手作りおかしを何度も作り、料理の楽しさを体験できました ・子供が献立から考えて料理を作ってくれて、成長を感じました ・親が思っていた以上に子供は学校が好きなんだと知りました ・当たり前に通学できることは当たり前ではないと痛感しました ・『校長室』を毎回読んで、先生方も悩みながら対策を考えてくださっていることがよく分かりました ・先生紹介動画で担任の先生がわかりました！ありがとうございました。 ・先生紹介の動画を何回も見ました！他学年の先生方も名前が覚えられた気がします。 ・学校からの動画は学校や先生との繋がりを感じられて、子どももホッとしたようです ・四小 You Tube 楽しかったです ・先生紹介動画は久々に先生方の顔が見られてうれしく思いました。卒業した上の子も興味津々でした。 ・子供たちのケアから校内除菌など、いつもありがとうございます ・先生方、大変な中いつもありがとうございます ・学校がどのように考え、課題を出していたのかわかりませんでした。そのため、まだ学校で勉強していないことをどのように教え進めればよいのか困りました。 ・（宿題の量は）他の小学校に通う子に聞いたところ、少し多いのかなと感じました ・パソコンに入っていたチェスのゲームをやり始めました。やり方の説明もないまま始めましたが、コンピューター相手に勝てるほど上達しました。 ・（子どもルームの）お弁当作りがなければ…とっていました ・久しぶりに子どもとゆっくりと過ごすことができました。親がいない時間、淋しい思いをしていたのかな？と思うくらいベツリでした。 ・子どもが洗濯物を取りこんでくれたりと、助かりました ・ふるさと公園で見つけたミドリガメを飼うことにしました ・卵焼きが作れるようになりました ・子どもの料理のレパートリーが増えました ・草むしりをしました ・ルームに預けることもできず、会社を休んだり早退したりしてなるべく子どもと一緒にいられるようにしましたが、就学してからこんなにたくさんの時間を二人きり（一人っ子）で過ごせるなんて、なかなかない機会を持てたこと、意外と楽しく過ごすことができました。 ・先生方、役員の皆様、今までにない大変な年度となると思いますが、お身体を大切に無理なさらず活動されて下さい ・子どもの笑顔をたくさん見れました ・休校中で、心の面も体も（良い意味で）成長したと感じました ・学校が始まっても温かい場所であるよ、といった動画が良かったです。新しいクラスにいけてよかったです。 ・ケンカもするけど姉弟の絆が自粛期間中に深まりました。弟は幼稚園児ですが、姉が小学校に行くとき、まだ一緒

3年女子	<p>に遊びたくて泣き出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちのやる気がそれぞれ違い、料理に没頭する子もいれば絵を描くことに集中したり。3人いたので各々協力しつつケンカもしつつ、毎日賑やかに過ごしていました。 ・長時間家族で過ごせるのはこれで最後かも、と思うと最後は少し寂しく感じました ・漢字は家で勉強を続けるより、学校の授業として習ってくる方が覚えるようです。自主学習のような勉強は復習向きだな、と思いました。 ・お仕事しているママ達、本当に大変でしたね（現在も…）。まだまだ不安な世の中ですが、頑張っって乗り切りたいですね！ ・学校での預かりをして頂いた時にパソコン学習をしていただき、初めてのパソコン学習に興味をもち、ローマ字が打てるようになりました。また、そのサイトも活用し、助かりました。 ・習い事もなく、家族でゆっくり過ごせる時間は楽しかったです
4年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方の仲の良さがわかり、嬉しかったです。（動画で）子どもですが先生方も初めての事で大変だと思えます。 ・無理せずお体大切にしてください。いつもありがとうございます。 ・先生紹介動画を見て笑ってしまいました ・先生紹介動画は子供たち喜んで見ていました！ ・wordを教えたら表作成、文字入力、図など文章作成が完璧になっていました ・一緒に早朝ジョギングを楽しみました。普段一緒にできない事をたくさんやってあげられて笑顔が絶えないゆとりある生活が出来ていました。 ・家庭でできること、学校の大切さを改めて感じました。流さず子供をゆっくり見つめる時間ができて良かったです。 ・苦手な縄飛びの練習を繰り返しおこなっていました。あきらめずに何度もやっていたので驚きました。 ・せっかく学校が再開したので、みんなで感染予防して頑張りましょう！ ・先生紹介で顔が分かり、ホッと安心しました。明るい気持ちになりました。普段時間の取れないお菓子作りや裁縫などの“やりたい”にも、勉強にもじっくり子供と向き合えました。 ・チャーハンは休日の昼ご飯に作ってくれて大助かりです（料理男子でモテるかな！） ・こんなに密に子供と一緒に過ごせる時間はこの先そんなにはないのでは・・・と思い、この時間を大切にしようと思うように気持ちを切り替えました
4年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年の先生紹介の顔写真を見て名前を娘は暗記していました。早く学校に行き、先生と遊びたいと話していました。 ・先生紹介動画の教頭先生のテンションが可愛いと言ったら失礼ですが、ツボでほっこりしました ・先生紹介動画良かったと思います（先生の雰囲気は何となくでも分かったので） ・先生紹介の動画は子どもたちの反応がとても良かったです ・娘はコツコツ学習するのが苦手です。毎日の宿題もダラダラですが、夏休みなどの多い宿題がなかなかすすまず・・・親子でケンカしながらがんばりました。 ・一日にこなす勉強の量を決めて、勉強が終わったら遊ぶ（ゲームなど）ようにした。ゲームは一回連続してする時間と同じだけ休んでから再びできるように決めました ・祖母と一緒にでしたが、子どもとずっと一緒なのでストレスがたまり、フォローするのに少し苦労しました ・宿題の量より内容が気になりました ・宿題の量は最初少ないと感じていましたが、後半かなり多く感じました ・長期休みの中、先生方の動画を見て安心したのか生徒の表情で笑って楽しんでいました。より一層、宿題に励んでいました。 ・お手伝いが増えました

4年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・人生ゲームなどをして、家族の時間が増えました ・父親が仕事から早く帰ってきたので、みんなで毎日夜ごはんが食べられて子どもは嬉しかったようです。大人はお酒の量が増えました(笑) ・子どもが食事のお手伝いをしてくれました。1日1品作ってくれて、今では私よりも卵焼きが上手！家族も娘の作った卵焼きが大好きです。 ・子供と一日ゆっくり向き合う時間がとても貴重な時間を感じました ・コロナの影響でまた学校休業になってしまったときにも学習の進度が保たれるように準備していただけると大変ありがたいです ・休みの日は「どこかへ遊びに行かせなくちゃ」と思っていたのですが、家族で部屋の模様替えをしたり、ゆっくり過ごすこともいいんだと気づかされました。少しずつでも子供たちが楽しめる時間を増やしてあげたいと思います。 ・家にいる時間が長かった分、普段では忙しくて教えてあげられない料理ができたのが良かったと思います（味噌汁、チャーハン、卵焼きなど）
5年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事から帰宅すると家がキレイになっていて、お弁当を作っておいてくれました。すごく嬉しかったです。ステイホーム中は今まで以上に子供と接することができ、幸せな気持ちにもなれました。 ・子供と密に過ごせた分、勉強に対して「こういう所が苦手だったんだ」とか「こういうのは適当にやっていたんだ」と分かち、どうしたらやるようになるか？考えさせられました ・先生紹介動画で先生の顔を覚えたのが良かったです ・毎日学校へ通えることが幸せな事なんだ、と改めて学校の大切さや有難みが増しました。大変な中、子供たちのために色々考えてくださり、先生方ありがとうございます。 ・休校中は、子どもと一緒にパンやお菓子作りをしたり、洗い物を自分でやる様になったり、良い時間も過ごせました ・運動会中止になった事はとても残念でしたが、校長先生のお手紙やメールを読んで子供を第一に考えてくださっている事がとても伝わり、納得できました。四小の先生方は最高だと思います！！ ・たくさん一緒に料理をし、親子で楽しみました。特に炊飯器を使った料理は楽しく安全で簡単でおすすめです。（チーズケーキ、スポンジケーキ、ローストビーフなど） ・5年生は一生に一度しかありません。楽しみにしていた行事が全て無くなってしまうのは残念です。林間学校には行かせてあげたいです。 ・先生紹介動画をみんなで見て盛り上がりました ・動画をみた時、子供たちのことを気遣ってくれている（気にかけてくれている）想いが伝わってきて安心しました ・課題は夏休みの宿題と違い、復習の課題ではなかった（新しい事を学ぶ）ので、親が見れる範囲で宿題を見ただけで、これで良かったのかどうか心配です。こういう点に気をつけて...のようなアドバイスというかワンポイント的なものが親向けにあれば良かったと思いました。四小動画は先生の様子が伝わってきて良かったと思います。 ・祖父がリモート家庭教師をしてくださいました（算数のみ）。一日も休まず毎日1時間半程勉強していたので5年生の学習はコンプリートし、算数が大の得意科目に変わりました。子供も本当によく頑張りました。祖父にも感謝です。 ・学校動画を見て改めて学校の大切さを知りました。早く学校に行きたいねと話しました。お母さんは料理が大変だとたくさん手伝ってくれて、旦那より頼りになりました（笑） ・先生方に早くお会いしたいなと思いました。お手伝いはポイント制でしたが、積極的にお手伝いをしてくれました。 ・第二人の面倒を良くみてくれました ・学校、先生、友達の大切さを身に染みて感じました
5年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・味噌汁や卵焼き、目玉焼きなど上手に作れるようになりました。創作料理も作るようになり、たまに作ってもらっています。 ・先生も大変だと思いましたが、もう少し学校側から連絡がこないと不安になります

5 年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・先生達も大変だったと思います。これからもよろしくお願いします。 ・家にいる時間が長かったので、子供達が家全体を使ってお店や旅館などを作り、親をもてなしてくれました ・先生からの電話があると本人もやる気 up になったのでは！？ ・お料理、お裁縫（マスク作り）に挑戦しました。オンライン仕事の中だったので仕事モードとの切り替えが大変でした。 ・四小の動画は、卒業した兄も楽しんで何度も見てました ・四小のホームページがわかりにくく、子どもだけでは資料のありか（お知らせ）がわかりませんでした ・千葉県（千葉市）の英語の動画（5年）がめっちゃくちゃ面白かった！ ・自分から料理したいという意欲が高まりました ・お手伝い、たくさんしてもらい助かりました ・料理に興味をもちました。自分達でお弁当を作って庭で食べました。 ・先生紹介動画良かったです ・先生動画は先生達が子供達のことを色々考えてくださってるんだなあと改めて感じました ・なかなかこれだけ長い期間子供達という事はないと思ったので、これはこれで大変だったけど子供達との時間をたくさん作れてよかったと思います。 ・お手伝いをたくさんしてくれて助かりました ・先生紹介動画に元気をもらいました！先生達の「待ってるよ！」の言葉がすごく嬉しかったようです。 ・先生達が元気付けようと一生懸命作成してくれた動画でした。子供達への愛情が感じられました。 ・料理、お菓子作りと楽しくやっていました。朝ごはんを作ってくれてとても助かりました。 ・ペットのお世話も頑張ってくれて、面倒を見る事の大切さを理解し、とても成長しました。 ・自宅で卓球台を作って毎日のように卓球していました。兄弟の仲がよくなりました。 ・先生の動画がとても楽しかった。色々に対応ありがとうございました。
6 年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・以前はみんなご飯がバラバラでしたが、ステイホーム中は家族全員集合し、3食みんなで食卓を囲めました。一緒にいれる時間も倍増しましたが、食費も倍増しました...（泣） ・私たち親だけでなく、子供も先生方も初めてのことでとても大変だったと思います。この状況下で子供たちのことを考えてくださり、無事に学校生活を過ごせていることに感謝しております。ありがとうございます。先生方もどうぞ自愛下さいませ。 ・3ヶ月という長い休校は大変でしたが、普段はなかなかできないような料理を一緒にしたり、家族の時間が沢山作れたことは良かったです。この3ヶ月は決して無駄ではなく、学校に行ける有り難みを改めて感じたり、子供なりに得る物も多かったようです。 ・休校中は親子3人で毎日縄跳びを続けました。子供たちと自分の体力差にショックを受けました...が、子供たちの成長に嬉しく思いました。私も少し脂肪とさよならできました。 ・子供たちと先生の紹介動画を見ました！！先生の顔や雰囲気を知ることができました。 ・一家団欒が楽しかったです。またあるといいな...こんな時間... ・友達と外遊びの機会が増えて良かったです。普段は塾などで忙しい子も外で遊んでいました。本来の子供らしい生活も必要だと思いました。 ・子供の料理のレポーターが増えました。毎日一緒にいれて楽しかったです。 ・子供は家事マスターになりました ・毎日外遊びでとても楽しそうでした ・コロナ期間中もう少し動画で勉強をして欲しかったです ・親はフルタイムで仕事。その間、子どもはお留守番。おばあちゃんと一緒にいてくれたけれど、勉強関係はノート持ち。一人でやるのは難しいです。塾のオンライン授業で1対1でみてもらったら素直にやっていました。祖母とは人

6年男子	<p>生ゲーム、友達とはオンラインゲームを楽しんでいて、人との触れ合いが大切なことを改めて感じました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供と料理をしたので上手くなりました。運動会がないので代案でも良いので何かしてほしいです。 ・兄弟の絆が深まりました ・家族とこんなに長い期間一緒に過ごした事がなかったので、とても貴重な時間でした。私も仕事に対する考え方が変わり、もっと家族との時間が持てるように自分自身を改革していきたいと思いました。 ・ステイホーム中、仕事に行っている間に掃除機と床拭きをしてくれました。本当に助かりました。 ・先生紹介動画を親子で見えて楽しく試聴させていただきました
6年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・先生紹介動画、子供は大喜びでした ・先生紹介の動画は、子供達の反応がとてもよかったです ・先生方の動画を見て安心したようで笑って楽しんでいました ・担任の先生のことも分からず不安でしたが、映像で見ることによって様子がわかり良かったです ・一日一品作ってくれました。卵焼きは家族みんなが大好きだよ！ ・子供と向き合う時間は貴重でした ・家にいる時間が長かった分、普段では忙しくておしえてあげられない料理ができたのが良かったと思います(味噌汁、チャーハン、卵焼き) ・家族で部屋の模様替えをしたり、ゆっくり過ごすこともいいんだと気づかされました ・家族の時間が増えました ・お父さんが早く帰ってきたので毎晩夜ご飯が家族一緒に食べられて嬉しそうでした ・食事の用意が大変だった！お昼はマンネリ化してしまい、献立を考えるのが大変でした。給食の有難みを痛感しました。 ・毎日、洗濯をしてくれていたのが助かりました ・今年の卒業アルバムは行事がほとんどないので、どんなものが載るか逆に楽しみにすることにしました ・マスクと一緒に作りました。型紙から布の裁断は私、ミシン縫いを娘にやってもらいました。良くできました(父) ・毎日学校に通える事のありがたさを親子で感じていました ・今までより家族と過ごす時間が増えて、おじいちゃんがボケないように一緒にトランプや UNO などのカードゲームをして盛り上げている姿にほっこりしました ・小学校生活最後の6年生。全く思い出に残る学校行事がなく、勉強にばかり目を向けなければいけない事が残念すぎます。6年生達がかわいそうです。何かできないものか… ・行事がないことは思い出が少なくなってしまうことでもあります。親参加なしでもいいので、せめてイベント的なことをやって欲しいです。そして今年、卒業アルバムが心配です。写真はどうなるのか… ・何でもない普通の生活が「幸せ」だと思いました。先生紹介の動画を見て、早く学校が始まって元の生活に戻れることを子どもと楽しみにしていました。 ・学校の動画は、先生たちが一生懸命子どもたちを元気付けようと頑張ってくれて感謝しています ・料理、お菓子作りを楽しくやりました。朝食を作ってくれてとても助かりました。 ・部屋をキレイにすることの大切さをやっと分かってくれました(笑) 今ではいつもキレイにして頑張っています ・先生方も大変な中、動画作成等 本当にお疲れさまでした！先生方も、ご無理せず今年も体調第一でお過ごしください。
校長先生	<ul style="list-style-type: none"> ・独立した長女の部屋を横取りして、私の仕事部屋にしました。ウン十年ぶりの自分の部屋 最高です！